

第43回九州学生陸上競技選手権大会 要項(案)

1. 主 催 九州学生陸上競技連盟
2. 運営協力 福岡陸上競技協会・久留米市陸上競技協会
3. 後 援 福岡県教育委員会(予定)・久留米市教育委員会(予定)
福岡県体育協会(予定)・久留米市体育協会(予定)・朝日新聞社(予定)
4. 期 日 2015年9月25日(金)・26日(土)・27日(日)
5. 場 所 県立久留米総合スポーツセンター陸上競技場
6. 競技種目 【男子:21種目】
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m
10000m・110mH・400mH・3000mSC
 $4 \times 100\text{mR}$ ・ $4 \times 400\text{mR}$
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳
砲丸投(一般, ジュニア)・円盤投(一般, ジュニア)・ハンマー投(一般, ジュニア)・
やり投・十種競技
【女子:21種目】
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m
10000m・110mH・400mH・3000mSC
 $4 \times 100\text{mR}$ ・ $4 \times 400\text{mR}$
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳
砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・七種競技
7. 参加資格 2015年度九州学生陸上競技連盟登録者に限る。
但しジュニア規格に関しては2015年12月31日現在満20歳未満で、該当年度に九州学連に登録していること。
8. 出場期限 別紙参加標準記録を突破した者に限る。資格記録の有効期限は平成26年4月1日から申込締切前日までとする。リレーは1校3チーム以内とする。
9. 競技規則 2015年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。
10. 申込場所 〒810-0062 福岡市中央区荒戸3-3-66 オリエンタル大濠308号
九州学生陸上競技連盟
TEL. 092-715-0997
FAX. 092-715-6440
E-mail. kyu-athi@blue.ocn.ne.jp
11. 申込期日 2015年8月25日(火)18:00 必着

これ以降の申込はいかなる理由があろうとも一切受け付けないので注意すること。また、申込時点で不備がある場合は出場不可となるので十分注意の上、送付すること。なお、FAXでの申込は受け付けない。

12. 申込方法 下記の申込書類に必要事項を記入の上、前記申込場所に送付のこと。
種目別申込み一覧表には平成26年4月1日以降に出した最高記録、記録を出した期日及び競技会名を記入すること。リレーについても平成26年4月1日以降の最高記録を記入すること。氏名には必ずふりがなをつけること。
なお、新規登録者(8月までに登録手続が終了している者のみ)が出場する場合、申込書類の登録番号を記入する欄は空白にしておくこと。

- ・団体申込一覧表 (男・女) (様式Ⅰ)
- ・個票 (男・女) (様式Ⅱ)
- ・リレー申込書 (男・女) (様式Ⅲ)
- ・混成競技個票 (男・女) (様式Ⅳ)
- ・参加料明細書 (様式Ⅴ)
- ・記録証明書(標準記録・公認記録を証明するもので、インターネットでダウンロードした競技結果など)

※本連盟HPよりダウンロードして使用のこと(別紙参照)。

※様式Ⅰ～Ⅴを保存したCD-Rも同封すること

[事前提出書類]

- ・不出場届 (様式VI)

13. 参加料 1人1種目1,500円、混成競技1,800円、リレー1チーム1,800円とする。参加料は下記の口座に大学名で振り込むこと。
振り込み以外の方法では一切受け付けないので注意すること。また、申込の際は振込金受領書のコピーを貼り付けて明細書を同封のこと。

【振込先】

西日本シティ銀行	港町支店
普通口座	3021106
九州学生陸上競技連盟	会計 福田 浩也

14. 表彰 各種目3位までの入賞者には賞状を、優勝者にはメダルを授与する。

男子・女子最優秀選手にはトロフィーと賞状を授与する。

15. 代表者会議 9月25日(金) ※時間・場所については後日連絡する。

16. 開閉会式 開会式は9月26日(土)9:00より行う。閉会式は3日目全競技終了後に行う。

17. 注意事項 ①申込締切は厳守のこと。締切後の申込は一切受け付けない。また、必

ず普通郵便か速達にて申し込むこと。書留による申込は禁止する。

②申込書類受付後の選手の変更是認めない。

③ナンバーカードは2015年度九州学生陸上競技連盟登録番号とし、本連盟が配布したものを使用すること。なお、この大会に出場を

希望する未登録者は、申込期日までに本連盟へ登録申請を行うこと。

④5000m以上の種目に関しては、出場人数によりタイムレースを行う。

⑤不正スタート(フライング)については一発失格とする。

(日本陸上競技連盟競技規則第162条6)

⑥競技に使用する用器具は主催者が用意する。ただし、やり、ポールについては、検査を受けて合格したものは個人のものを使用してよい。この器具については、持ち込み競技者以外にも使用させなければならない。ただし、使用に際しての破損等の事故発生の場合は、当該使用していた競技者負担において使用の義務を負うものとする。この場合、主催者側は義務を負わない。

⑦男子の砲丸投、円盤投、ハンマー投に関しては一般規格とジュニア規格を同時進行で競技を進める。

同種目での一般とジュニア規格、両方へのエントリーは認めない。

⑧参加選手の棄権については、大会の権威と運営上の立場から極力避けこと。やむを得ず棄権する場合には下記の要領で申し出ること。

(1)本連盟HPからダウンロードした不出場届に必要事項を記入の上、9月22日(火)18時までに本連盟事務所まで提出すること。

(2)当日やむを得ず棄権する場合には、棄権料として、個人種目(混成種目も含む)500円、リレー種目700円を徴収する。なお、棄権料を徴収するのは最初のラウンドのみとする。(例 100m予選、10000m決勝、走幅跳決勝等)棄権届に必要事項を記入の上、棄権料を添えて大会本部に提出すること。

⑨競技中の発病、負傷に関しては、主催者側で応急処置は行うがそれ以上の責任は負わない。ただし、2015年(公社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。必ず保険証を持参すること。

⑩各加盟校は、開・閉会式に部旗を用意すること。

⑪大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者および主催者が承認した第三者が、大会運営および宣伝等の目的で、大秋プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等のメディアに掲載することがある。

⑫各大学は要請された審判員・補助員を派遣しなければならない。

18. 宿泊 今大会の宿泊に関して本連盟は斡旋しない。従って宿泊関係における責任は一切負わないので、各大学で宿泊場所を用意すること。
19. 前日の練習 各大学の監督に任せる。競技場の使用については、後日連絡する。
20. 連絡先 申込先に同じ。